

香川生物 (KAGAWA SEIBUTSU), (10): 109-110, 1982

香川県, 綾川のオオイシソウ採集の新記録

納田 美也

香川大学教育学部生物学教室

A New Record of *Compsopogon oishii* Collected  
from R. Ayagawa, Kagawa Prefecture

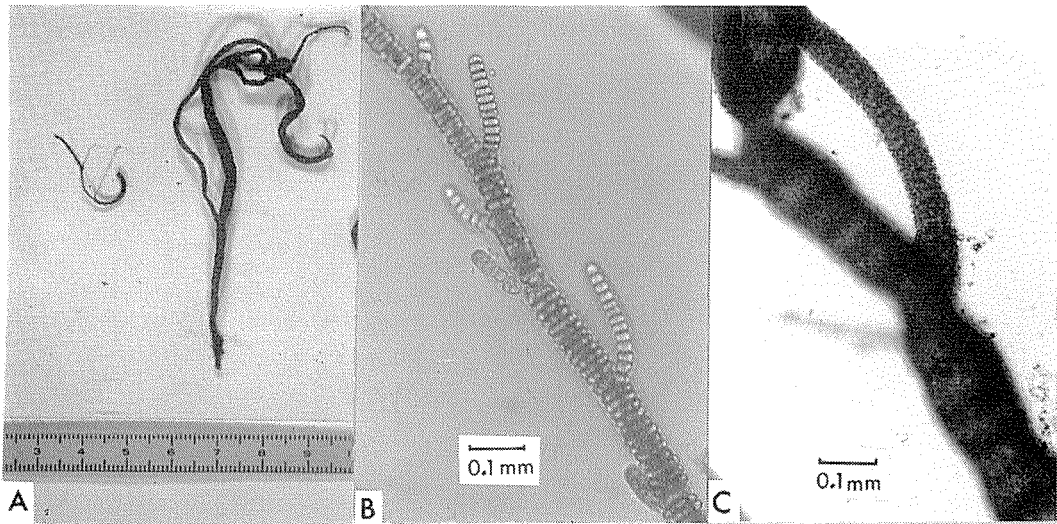
Miya Nōda, *Biological Laboratory, Faculty of Education, Kagawa  
University Takamatsu 760, Japan*

富栄養の汽水域に生育する藻である(熊野・広瀬, 1977)オオイシソウ *Compsopogon oishii* Okamura について, 香川県では筆者の知るかぎりでは何も報告はない。

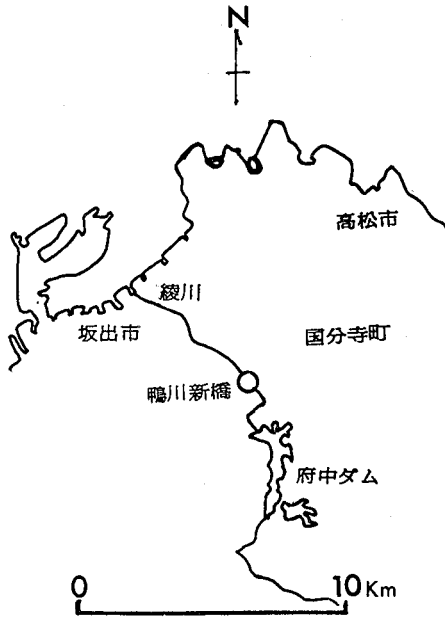
1981年10月8日, 大平幸男氏(香川県五色台自然科学館専門職員)により, 水生昆虫の調査中に採集され, 筆者も後に(11月2日)採集した標本が, 紅藻綱, オオイシソウ目, オオイシソウ科, オオイシソウであることがわかった(第1図)。同定は, 鳥根大学教授, 秋山優博士に依頼した。

採集場所は鴨川新橋(坂出市)より約150m上流附近(第2図)である。流れ幅が1~3m, 綾川下流ではあるが, 府中ダムに近く,  $\frac{3.5}{500}$ の落差があって, 下流域の様相ではなく, 流れは急である。このため, 底質は粗い。藻体は, こぶし大あるいは赤ん坊の頭大の石に盤状に付着して生育していた。暗緑色の紐状をしており, 手での感触はざらつく。県内には他の生育地もあるものと考えられる。今後も調査を続けていきたい。

この報告ができたのは, 秋山優・大平幸男両



第1図 A: オオイシソウ全形  
B: 1細胞列から成る糸状体  
C: 糸状体を中軸にして周囲にできた皮層



第2図 オオイシソウ採集地(○印)

先生のお蔭である。深く感謝する。

#### 引用文献

熊野茂・廣瀬弘幸．1979 紅藻綱．廣瀬弘幸  
・山岸高旺（編）．日本淡水藻図鑑：157－  
175．内田老鶴圃新社，東京．